

# 【2025年10月 月間予定表 —醍醐校—】

10月の予定	
1	水
2	木 休校日
3	金
4	土 土曜特訓〈中3A数学〉 土曜特訓〈中3B数学〉
5	日
6	月
7	火
8	水
9	木 休校日
10	金
11	土 土曜特訓〈中3A英語〉 土曜特訓〈中3B理科〉
12	日
13	月 休校日
14	火 学習報告会 (非受験学年対象)
15	水
16	木 休校日
17	金
18	土 土曜特訓〈中3A国語〉 土曜特訓〈中3B社会〉
19	日
20	月
21	火
22	水
23	木 休校日
24	金
25	土 土曜特訓〈中3A社会〉 土曜特訓〈中3B国語〉
26	日
27	月
28	火 第5回V模試 (中3対象)
29	水
30	木 休校日 実力テスト期間 (小4~中2生対象)
31	金

※諸事情により予定を一部変更する場合があります。

## 【はてな?の感性】

保護者の皆様、いつもお世話になっております。

人間が空を飛べるはずがない。  
誰もがそう思っていた時に、「いや、飛べるだろ」と疑った自転車屋さんがいた。  
ライト兄弟、彼らがいたからこそ、いま空を見上げれば飛行機が飛んでいます。

「ひとつのものに狂えば、いつか必ず答えに巡り合う」  
これは、不可能だといわれた無農薬のリンゴ栽培を、  
10年以上に及び執念の研究で見事成し遂げた木村秋則（あきのり）さんの言葉です。  
ひとつのものに狂ったとき、不可能の扉は開くのです。

かつて日本に、新しい時代を生み出したいと、その1点に狂った男がいました。  
ときは幕末。

当時、鎖国中の日本にアメリカが黒船で乗り込んできました。さらにイギリスやフランスまでも。徳川幕府はオロオロします。このままでは日本は侵略されてしまう…。  
古き体制を終わらせて、いまこそ日本を新しく立て直すときです。  
そんななかで立ち上がったのが、高杉晋作です。

晋作の属する長州藩（山口県）は「徳川幕府には歯向かわない」という保守派が主流でした。  
だからまずは藩内で革命を起こして、「幕府を倒す」という藩論に変えなければいけません。  
しかし、晋作の呼びかけに応じたものはわずか84人。  
それに対して、敵は2000人。しかもその背後には幕府軍が15万人も控えているのです。  
あまりに無謀です。それでもやる！いま、やらなければ天下は変わらない。  
いまこそ狂うときだ。高杉晋作は、こう宣言します。

「これより、長州男児の腕前をお見せする」  
晋作は、ひらりと馬にまたがり、雪明かりを頼りに出陣していきました。  
総勢84人。いざ、下関へ。

まずは、下関の奉行所を奪取！続いて軍艦の奪取に成功！  
この快挙の知らせを聞いて、長州藩の商人や農民たちが晋作に協力し始め、同志は増え、  
ついには2000人近くにまで達します。  
そして10日間に及んだ激戦を経て、勢いに乗る晋作たちのクーデターは成功するのです。  
これにて、長州藩は徳川幕府からの独立を果たします。  
王者・徳川幕府と真向勝負するという藩が日本で初めて誕生したのです。  
そして、この長州藩と、近代化を進めていた薩摩藩の手を結ばせたのが坂本龍馬です。  
その後、薩長連合軍は、幕府を倒し、見事、明治維新を成し遂げます。

しかし、晋作の身体はそのときすでに病に侵されていました。  
新しい時代を目にすることなくこの世を去ってしまいます。

「おもしろき こともなき世を おもしろく…」  
これは晋作の辞世の句です。

「おもしろくない世の中をおもしろく生きていくために、あなたならどう考える？」  
を問いとして上の句を詠（うた）いました。  
これを受けて、当時の、晋作の世話をしていた女性はこう結びました。

「住みなすものは 心なりけり」と。  
おもしろく生きられるかどうかは、現実が決めるのではない。あなたの心が決めるのだと…。  
それを聞いた晋作は、にっこりほほえんで、満足そうな表情で、眠りにつきました…。

これが日本の夜明けのストーリーです。

幕末の政治のあり方や、社会を、不思議に思った若者たちが、明治維新を成し遂げました。  
彼らが目の前の現実をあたりまえだと感じていたら、いまの日本はなかったかもしれません。  
彼らの感性に、日本は救われたのです。

「人間の最初に衰えていく機能は、不思議さを感じる心」 by きつかわゆきお

子どもの頃は、いろんなことが不思議だなんて思いましたよね。  
若さとは、不思議を感じる心なのかも。

ある小学校3年生の生徒  
「せんせい、バイキンマンって哺乳類？」「……………」

す、するどい。確かに哺乳類に見えるけどバイキンなんだから菌類のはず（笑）  
子どもってステキ♡

塾長 山田 大介

## 【8月度のMVP】

●中3 I・H さん

●高1 T・S 君

授業後等に自習する姿勢が素晴らしい！

◇立誠名物『超ハードな夏期講習』を乗り切った中3生。その中から成績優秀者を選定しました。毎日毎日宿題に追われながら夜中まで勉強……。本当によく頑張りました。

《最優秀者》

M・O 君 (積極的に自習に取り組み、見事に成績UP!)

《優秀者》

H・A 君 / I・N さん

(コツコツ学習に励む姿勢を評価!)